

# KAIST CAMPUS Asia International Summer School 2019

## 募集要項（本募集）

本学の協定校で、且つ、キャンパス・アジアプログラムの連携大学である KAIST（韓国）で 2019 年夏に実施されるサマースクール参加学生を募集します。

### 1. KAIST CAMPUS Asia International Summer School 2019 概要

[Track 1] Course-Oriented（授業受講型）と [Track 2] Research-Oriented（研究室所属型）のいずれかを選ぶ、4 週間のサマースクール。

### 2. 日程

[Track 1] 2019 年 7 月 1 日（月）～7 月 26 日（金） 4 週間（6 月 28 日がオリエン）

[Track 2-1] 2019 年 7 月 1 日（月）～7 月 26 日（金） 4 週間（6 月 28 日がオリエン）

[Track 2-2] 2019 年 8 月 12 日（月）～9 月 6 日（金） 4 週間

### 3. 対象学年

[Track 1] 学士課程学生（2～4 年生）、修士課程学生、博士課程学生（いずれも留学時）

[Track 2] 学士課程学生（3～4 年生）、修士課程学生、博士課程学生（いずれも留学時）

### 4. 支援内容

奨学金：KAIST 奨学金（学士課程学生 800,000 KRW 修士・博士課程学生 900,000KRW）

航空券：東工大より往復航空券を支給

授業料：免除

宿 舎：オンキャンパスもしくはオフキャンパスの宿舎を KAIST が準備  
（宿舎代 約 40,000 円は奨学金から差し引かれる）

### 5. 費用（自己負担）

海外旅行保険（大学指定の海外旅行保険に加入）

現地諸費用

※その他、大学の健康診断を受けていない場合、外部の医療機関での健診が必要となる。

### 6. 募集人数

5 名（予定）

### 7. 応募締切

5 月 17 日（金）17 時必着

応募にあたっては、アカデミック・アドバイザー（学士課程 ～3 年）、指導教員（学士課程 4 年以上）による承認（願書への署名・押印、人物評価書記入）が必要。余裕を持って準備すること。上記提出期限において書類不備、もしくは提出期限を過ぎての応募は受理しない。

### 8. 書類提出先

留学生交流課キャンパス・アジア事務局（大岡山南 6 号館 3 階 307B 号室、学内便 S6-7）

※提出方法は、直接持参か学内便。学内便の場合も提出期限内に必着のこと。

### 9. 応募資格

- 1) 応募・留学時点で本学の正規課程に在籍する学士課程学生・修士課程学生 ※<sup>1</sup>。
- 2) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者。
- 3) 日本国籍を有する者。
- 4) TOEIC625 点以上、TOEFL-iBT70 点以上、もしくは IELTS 5.5 以上を取得している者。

※1 現在休学中の場合、留学前に復学する場合に限り、応募を受理する場合がある。事前に「キャンパス・アジア事務局」に相談すること。

### 10. 提出書類

申請書・様式は下記のキャンパス・アジアウェブサイトからダウンロードすること

<http://www.ipo.titech.ac.jp/campusasia/japanese/dispatch/application.html>

- 1) 東工大申請書 原本 1 部
- 2) 人物評価書 原本 1 部（封をした状態で）
- 3) 直近の 1 年度分（2018 年度分）を含む成績証明書（英文） 原本 1 部  
（東工大での 2018 年度分の成績がない者は、以前の所属先の 2018 年度成績書を提出）
- 4) 語学能力証明書の写し（メール提出可）
- 5) KAIST Application Form PDF 形式（メール提出）
- 6) パスポートの顔写真ページの写し（メール提出可）
- 7) パスポートサイズの証明写真 JPEG 形式（メール提出）
- 8) Curriculum Vitae（様式自由）（メール提出可） ※Track 2 の応募者のみ必要

### 11. 選考方法

書類および面接による選考。

面接日時：2019 年 5 月 22 日（水）午後 3 時～5 時（大岡山南 6 号館 1 階 101A）

## 12. その他

- 1) 大学の指定する海外旅行保険および危機管理サービスに必ず加入すること。
- 2) 参加後、留学情報館から依頼があれば、留学報告会や留学フェアに極力協力すること。
- 3) ビザ取得等を含む全ての渡航手続きを完了すること。
- 4) 帰国後1か月以内に必要書類を事務局に提出、単位付与を希望する修士課程学生は報告会（英語）に参加し、単位付与の手続きを行うこと。
- 5) 以下の単位を修得することが可能

### 学士課程学生

- ・ 1年生および2年生の参加：「グローバル理工人研修入門」等の単位
- ・ 3年生および4年生の参加：「グローバル理工人研修」等の単位
- ・ 上記にかかわらず、「グローバル理工人研修」等の科目ではなく、所属系の科目による単位となる場合がある。

### 修士課程学生

- ・ 修士課程学生の参加：原則「グローバル理工人研修アドバンスト」等の単位
  - ・ 上記にかかわらず、所属学院・系・コースまたは専攻の科目による単位付与・認定が行われる場合がある。所属学院・系・コースまたは専攻の海外派遣研修に関連した科目付与・認定を希望する場合は、科目担当教員に直接問い合わせること。
- 6) 渡航先が外務省の「海外安全ホームページ」上の「レベル2：不要不急の渡航は止めてください」以上に指定された場合はプログラム参加を見合わせる。